

記載例1:双方日本人で日本の方式で婚姻

# 婚姻届

窓口で届出をする日、若しくは郵送する日を記載してください。

令和 XX 年 XX 月 XX 日 届出  
在メルボルン日本国総領事 殿

<記入の際の注意事項>  
・届出はすべて日本語（漢字・カタカナ・ひらがな）で書いてください。  
・黒インクのペンまたは黒のボールペン（消せるボールペンは不可）で丁寧に書いてください。  
・South Australia は南オーストラリア州と記載してください。  
・不明な点がある場合は、当館まで御問い合わせください。

元号で記入。

	夫になる人		妻になる人																			
(よみかた)	がいむ たろう		ざいがい はなこ																			
(1) 氏名	氏名	外務 太郎	氏名	在外 花子																		
生年月日	平成 XX 年 XX 月 XX 日		平成 XX 年 XX 月 XX 日																			
(2) 住所	オーストラリア連邦ビクトリア州 ブライトン, OO通り570番		同左																			
(3) 本籍	東京都千代田区 霞が関二丁目2番地 2		神奈川県横浜市西区 幸町3番地 3																			
(4) 婚姻後の夫婦の氏・新しい本籍	<input checked="" type="checkbox"/> 夫の氏	新本籍(左の☑の氏の人が入籍の筆頭者となっているときは書かないでください) 東京都千代田区霞が関一丁目二丁目2番地 2																				
(5) 同居を始めたとき	令和 XX 年 XX 月 (結婚式をあげたとき、または、同居を始めたときのうち早いほうを書いてください)																					
(6) 初婚・再婚の別	<input checked="" type="checkbox"/> 初婚 再婚 (☐死別 ☐離別 年 月 日)		<input type="checkbox"/> 初婚 再婚 (☐死別 ☑離別 平成 XX 年 XX 月 XX 日)																			
(7) 同居を始める前の夫婦のそれぞれのおもな仕事と	<table border="0"> <tr> <td>夫</td><td>妻</td><td>1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯</td> </tr> <tr> <td>夫</td><td>妻</td><td>2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯</td> </tr> <tr> <td>夫</td><td>妻</td><td>3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤労者世帯で勤め先の従業者数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5)</td> </tr> <tr> <td>夫</td><td>妻</td><td>4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5)</td> </tr> <tr> <td>夫</td><td>妻</td><td>5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯</td> </tr> <tr> <td>夫</td><td>妻</td><td>6. 仕事をしている者のいない世帯</td> </tr> </table>				夫	妻	1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯	夫	妻	2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯	夫	妻	3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤労者世帯で勤め先の従業者数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5)	夫	妻	4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5)	夫	妻	5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯	夫	妻	6. 仕事をしている者のいない世帯
夫	妻	1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯																				
夫	妻	2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯																				
夫	妻	3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤労者世帯で勤め先の従業者数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5)																				
夫	妻	4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5)																				
夫	妻	5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯																				
夫	妻	6. 仕事をしている者のいない世帯																				
(8) 夫婦の職業	夫の職業		妻の職業																			
その他	令和 年 月 日 の方式により婚姻成立、作成の婚姻証書添付。																					
届出人署名 (※押印は任意)	夫 外務 太郎 (印)		妻 在外 花子 (印)																			

選択した方が戸籍の筆頭者になる。

楷書体で署名。(※署名は必ず手書きしてください。)

証人は、成年であれば国籍は問いません。

外国籍の方が証人になる場合は、本人がブロック体で署名し、どなたかがカタカナでフリガナをふってください。

証人	
署名 (※押印は任意)	山川 浩介 (印) Peter John Smith (印)
生年月日	昭和 XX 年 XX 月 XX 日 西暦 19 XX 年 XX 月 XX 日
住所	オーストラリア連邦ビクトリア州 フレミントン, OO通りXX番地
本籍	東京都杉並区清水町一丁目52番地 52 番地番

父母がいま婚姻しているときは、母の氏は書かないで、名だけ書いてください。養父母についても同じように書いてください。

本籍地はダッシュ「-」等を使わず戸籍通りに記載。書き間違えた場合は線で消してください。修正液は使用不可。※訂正印は任意。

新本籍地を現在とは別の場所に置く場合は、事前に新本籍を置きたい土地を管轄する市区町村役場の戸籍課にその土地に本籍を置く事ができるか確認の上、正しく記載してください。

外国人の場合は本籍欄は国籍を記載してください。

押印する場合は、印鑑又は右手の親指で拇印を押してください。(※押印は任意)

日中連絡のつく電話番号とEメールアドレスを書いてください。

(届出人の電話番号及びEメールアドレス 04XX-XXX-XXX abc@abc.com )